

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年2月7日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年2月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5号機放射性試料分析室冷却水空冷循環装置(A)の漏電遮断器動作について】 5号機放射性試料分析室冷却水空冷循環装置(A)において、漏電遮断器の動作を確認。 現在、冷却水空冷循環装置(B)、(C)を運転し、影響の無いことを確認。 今後、原因を調査予定。	GⅢ	2月5日
2	【5・6号機滞留水タンク監視盤扉変形について】 パトロールにおいて、5・6号機滞留水タンク監視盤扉に変形を確認。 なお、扉の開閉は可能。 今後、扉の修理予定。	GⅢ	2月4日
3	【6号機プロセス計算機当直長機画面の切り替えスイッチ故障について】 6号機プロセス計算機当直長機画面の切り替えスイッチの故障を確認。 なお、切り替えスイッチを経由せず、直接信号ケーブルを画面に接続することで監視は可能。 今後、修理予定。	GⅢ	2月5日